

2026年度 淡海フィランソロピーネット 事業計画

- 淡海フィランソロピーネットは、いよいよ発足 30 周年を迎えます。この記念すべき節目に先駆けて2026年 3 月に開催した記念フォーラムでは、改めてこの 30 年を振り返るとともに今後の災害支援について皆で展望し、会員一丸となって社会貢献活動に取り組んでいく機運を高める契機となりました。
- 30 周年という節目が当ネットのさらなる発展の契機となるよう、会員の参画向上ならびに新規会員獲得、そして会員同士の交流促進を図るためセミナー・研修・広報等の取組を進めます。
- 記念事業においては、3 月の記念フォーラムをふまえて記念誌・動画等により活動の見える化、魅力発信に取り組みます。
- また、災害関連法制の改正に伴い設置される「滋賀県災害福祉支援センター」の動向を共有し、団体・企業としての役割を改めて確認し、有事の協働に向けた備えを強化します。
- 多様な社会課題への支援の輪を広げることを目指して幅広い年齢層の関係者のネットワークづくりを図るため、大学・NPO との連携の強化により、ネットワークの強化を図ります。

1 社会貢献活動・ボランティア活動に関する普及・啓発

- (1)子どもたちの環境・福祉学習支援のためのチャリティ事業の実施
- (2)子ども食堂・シニアサークルなどへの出張講座の実施
- (3)チャリティイベント・地域イベント等でのブース出展

重(4)「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への参画推進

- ・チャリティバザー売上金の寄付
- ・会員研修における情報共有

- (5)滋賀県地域養護推進協議会への参画

重(6)滋賀県災害ボランティアセンターへの参画

- ・「災害福祉支援センター」への参画

- (7)社会貢献活動情報誌「そろふいあ」の発行 <滋賀県社会福祉協議会と共同>
- (8)ホームページ・SNS 運営による情報発信
- (9)運営委員長表彰
- (10)感謝状の贈呈
- (11)各種委員会への参画



2 社会貢献活動・ボランティア活動に関する調査・研究

- (1)災害ボランティア資機材リストの整備
- (2)食品ロスを防ぐ観点からの子ども食堂・フードバンクとの連携
- (3)環境保全ならびに障害のある方の就労支援の在り方検討



3 社会貢献活動・ボランティア活動に関する情報交換・交流

重(1)会員研修・会員交流会の実施

・会員同士の関係構築をすすめる会員交流会の開催

- (2)大学との連携・協働事業の検討
 - ・「子ども食堂フェスタ」をはじめとする協働
- (3)会員拡大に向けた施策の検討
- (4)NPO等との交流会、他団体の研修への参加



4 研究会および講演会等の開催

- (1)社会貢献活動についての実践報告と課題の学習
 - (2)SDGsについての学習と情報交換
 - (3)企業・団体の社会貢献活動セミナー、トップセミナーの開催
 - ・これからの災害における企業の役割について学ぶ
- 《滋賀県社会福祉協議会・滋賀県と共催》



5 会務の運営



- (1)総会の開催
- (2)副運営委員長・事務局幹事会議の開催
- (3)運営委員会の開催
- (4)部会の開催
 - ① チャリティバザー部会
 - ② セミナー・交流部会
 - ③ 他団体連携部会

重(5)30周年記念事業

・記念誌(もしくは記念動画等)の作成